

ぷらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)

総会特集号



第83号

古牧だより通算177号

新会長に宮島俊文氏

4月24日(日)定期総会が古牧公民館で開かれ、会長に宮島俊文氏が選出されました。このほか、平成28年度の事業計画及び収支予算、新役員選出等の議案が全て承認されました。

就任ごあいさつ

新会長 宮島 俊文



木々の新緑にすがすがしさを感じる今日この頃、古牧地区の皆様におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は住民自治活動に格別のご理解をいただき、感謝申し上げます。

もとより浅学非才の私が住民自治協議会長の重責を仰せつかることとなり身が引き締まる思いですが、お受けしたからには歴代会長や諸先輩の方々が築かれた立派な業績を目標に頑張る所存でございます。

古牧地区も高齢化率は21%と長野市の平均よりは低い数字で若い人の多い地区ではありますが、5,700人のお年寄りが生活する地域であります。国が進める高齢者の自立方針として地域でコミュニティーを

保ちながら共に助け合い健康寿命を維持することが求められております。皆様方に、安心、安全で希望に満ちた日々を送っていただくために、地域での親睦を深め子どももお年寄りも安心して暮らせるまちづくりを目指します。それがこの住民自治協議会に課せられた大きな使命でもありますので、皆様と共に努力してまいりたいと存じます。

また、東日本に続き熊本大地震が発生し自然の恐ろしさを思い知らされました。他人任せではなく、各自が自分でできることを実践する自助・共助の災害に強いまちづくりを心がけたく存じます。今後とも、市行政と連携し事業活動を進めたいと思います。皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

退任ごあいさつ

前会長 武重 博明



昨年4月、会長の大役を仰せつかり、右も左も判らないような状況の中でしたが、この度、無事任期を終え、こうして退任の挨拶ができることを感謝しております。

とは申しましてこの一年の間には何かと至らぬ点多かったと

思いますし、皆さまのご協力なしにはこの大役をまっとうできたとは思えません。改めて皆さまに心より感謝申し上げます。

今、古牧地区は新たな変化の途上にあります。変化する住環境をいかに住み良いものにしていくか、これからは行政の力ではなく、住んでいる我々の努力にかかってきています。住民一人ひとりの力がこの町をより良い方向に変えていくものと信じております。

いろいろな問題が山積しています。高齢者、障がい者の皆さまへの支援活動の課題、子育て支援活動

の課題、防災・防火・防犯・交通安全の課題。そして、ゴミ処理では社会性の欠如を思わせる行為が後を絶ちません。又、公民館活動、青少年育成活動においても、新たな活動形態が求められております。

このような時代における自治会の役割がこれからは、より一層大変重要なものとなっていくものと考えております。

皆さま個人、個人が何らかの形で自治会に参加され、自分のできる範囲内で自治会の活動に協力していくことが私たちの住む古牧地区を確実に住み良い町に変えていくものと思っております。

このような重要性を認識しつつ、最善の努力を尽くして参ったつもりでございますが、皆様のご期待に添うような業績をあげ得なかったことを、今さらのごとく反省いたしている次第です。

最後に今後の皆さま方のご健勝、新年度役員の方々の皆さま方のご活躍、古牧地区の益々のご発展をご祈念申し上げます。退任のあいさつといたします。

平成28年度事業計画

誰もが住みよい元気な古牧のまちづくりを目指そう！

—ふれあい・支えあい・助けあいを大切に—

1. 活動方針

地域の特徴を生かし元気な自治会活動を推進します。また、各地域との連携を強化し持続する活動により思いやりとふれあいのある地域づくりを目指します。

2. 具体的な事業計画

(1) 安心・安全を支える社会生活基盤の整備、地域防災の充実及び、ごみの減量化・資源化を推進します。

* 水害対策、生活道路、防災・防火・防犯、交通安全施設等の社会生活基盤の整備・改善について、行政と一体となって取り組みます。

* 24年度の水害、26年度の長野県神城断層地震を教訓に、「自助・共助」による地域防災活動実施に向け、「災害時対応の啓蒙と普及」の訓練・研修ならびに、デジタル無線機導入による地域防災ネットワークシステムの充実に努めます。

* 正しいごみの出し方と徹底した分別を促進することにより、ゴミの減量化と資源化を推進します。

(2) 高齢者や要援護者、子どもたちに対する地域ぐるみの福祉活動のさらなる充実を図るとともに、各地域でのより積極的な助け合い・健康づくり・仲間づくりに取り組みます。



* 古牧地区地域福祉活動計画に基づく、支え合い・助け合いの各種事業（高齢者・子育てサロン活動、障がい者等希望の旅、福祉自動車運行、ボランティアセンター運営、ほんわか健康塾こまき等）のより一層の充実に取り組みます。

* 高齢者、要介護者、児童などの生活支援ニーズと国の介護施策の動向をみながら、サービス提供の担い手を確保し、地域の支えあい助けあいの充実に図ります。



(3) 地域ぐるみでの犯罪や交通事故防止、火災予防などの生活安全の活動に取り組みます。

* 登下校時の子どもを守る「安全パトロール」、「防火・防犯パトロール」、「交通安全街頭指導」等の実施による生活安全活動を取り組みます。

* 防火・防犯・交通安全ポスター作品コンクールなど様々な機会をとおした意識高揚と関連組織との連携強化を図ります。

(4) 公民館活動、青少年健全育成、人権尊重、男女共同参画等の積極的な推進を図ります。

* 文化芸能祭やスポーツ大会等、顔が見えて仲間づくりができるふれあいの場をとおして地域間交流ができる事業を実施し、地域の皆さまが大勢参加できる機会の充実に努めます。

- * 家庭・地域・学校・関係機関等が密接な連携を図るとともに、「ふるさとふれあい教室」など三世代の交流により、次代を担う青少年の健全育成に努めます。
- * 差別のない住みやすい古牧を目指して、人権同和教育・啓発活動を推進するとともに、男女共同参画社会の実現に向けた社会環境づくりに努めます。
- * 差別のない住みやすい古牧を目指して、人権同和教育・啓発活動を推進すると



もに、男女共同参画社会の実現に向けた社会環境づくりに努めます。

(5) 広報・広聴活動の充実を図ります。

- * 古牧住民自治協議会の活動を理解し参画していただくため、情報を積極的に提供し「ふらネットこまき」と「ホームページ」の内容充実に努めるとともに、各区の通信員を通じて情報を提供するなど広報・広聴活動の充実に努めます。



3. 収支予算計画

収入の部	(単位：千円)
収入総額	37,655
いきいき交付金	20,532
その他補助金・交付金	3,096
各区等の負担金	7,618
使用料（印刷機）	200
雑収入（募金事務、広告料等）	730
前年度繰越金	5,479

支出の部	(単位：千円)
支出総額	37,655
事業費（5事業）	12,135
事務局費	11,088
委託・配分・補助金	10,635
印刷機更改積立金	200
予備費	3,597

* 収支予算計画の内訳、各事業の詳細については、ホームページをご覧ください。
(<http://www.komakichiku.com/>)

古牧地区住民自治協議会会則（組織図）・細則の一部改正案

（改正の要旨）

市のモデル事業として、平成28年度に開始する「ほんわか健康塾こまき」事業を行うため、福祉健康部の組織を改正するとともに、細則を改正して事業を担当する副部長を新たに1名置くこととしました。

- 1 古牧地区住民自治協議会会則第7条第3項の別表（組織図）を5ページの組織図のとおり改正しました。
- 2 古牧地区住民自治協議会細則第6条及び第7条第3号の規定を改正し、福祉健康部の副部長を1名増員して5名とし、1名をほんわか健康塾こまき事業の担当としました。

古牧地区住民自治協議会 役員を選任と紹介



会 長
宮島 俊文
上高田区



副会長
松橋 孝裕
中村区



副会長・総務部会長(兼務)・区長
金澤 正義
東和田区



福祉部会長
井原 寿行
西和田区



安全部会長
込山 正
川端区



教養文化部会長
曾根原敬二
中村区



区 長
湯田 正敏
北条区



区 長
高野 寿利
中村区



区 長
三上 喜伴
川端区



区 長
松倉 富雄
五分一区



区 長
北澤 敏男
上高田区



区 長
樋口 睦男
南高田区



区 長
岡宮 裕
南長池区



区 長
村田 修一
西尾張部区



区 長
井原今朝男
西和田区



区 長
三澤 貴生
JR宿舎



区 長
中村 昭寛
平林区

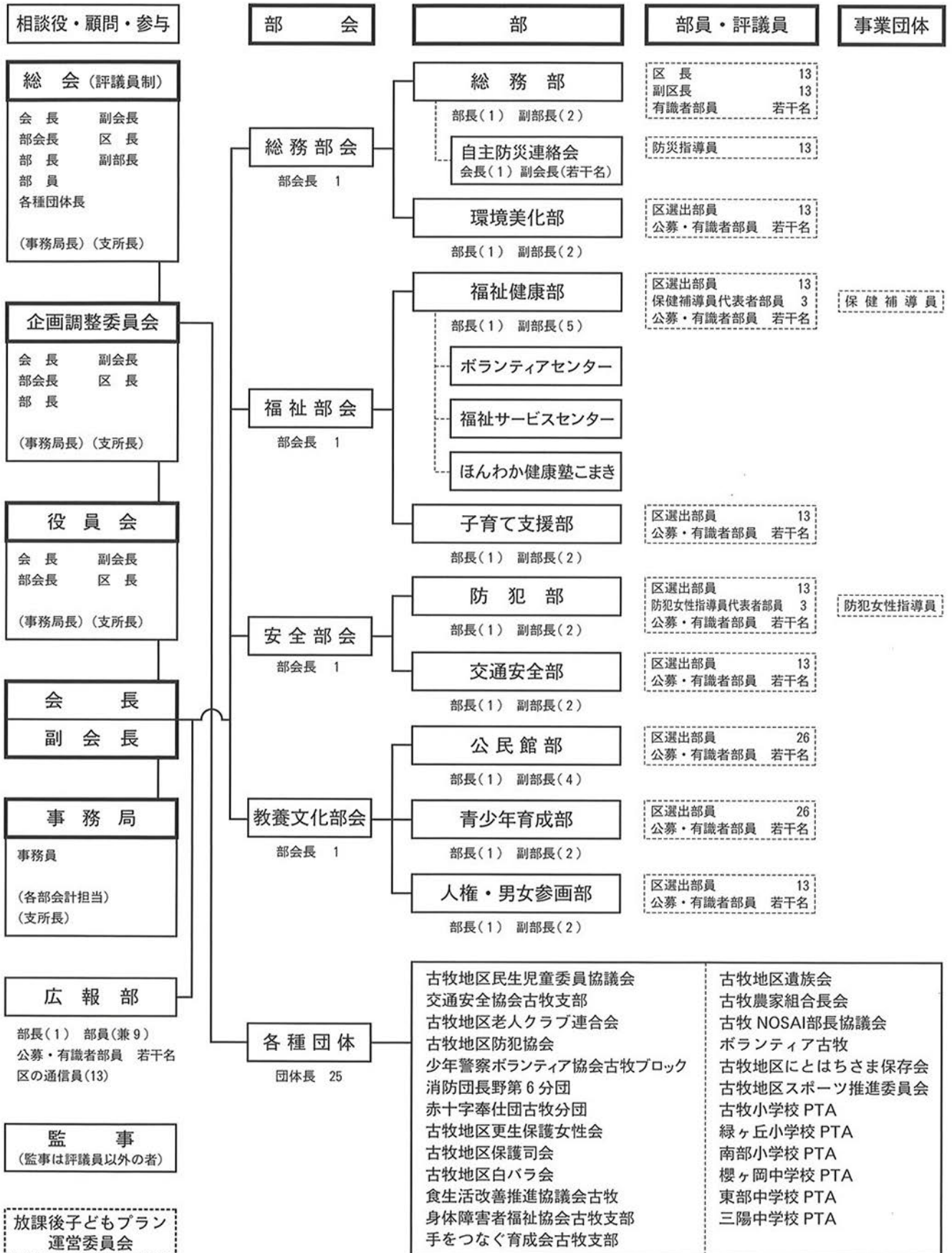


区 長
平林 和男
荒屋区

事務職員の紹介

職 名	氏 名	問合せ電話
事務局長	柴 芳夫	259-8359
事務員	室伏めぐみ	
事務員	三好美由紀	
ボランティアセンター 福祉ワーカー	中村 末子	244-8159
福祉サービスセンター コーディネーター	松山 京子	244-5522

古牧地区住民自治協議会組織図（平成28年度）



「古牧地区」

で 検索!

古牧地区住民自治協議会のホームページ

みなさん、古牧地区住民自治協議会のホームページがあることをご存知ですか? Yahoo! (ヤフー) やGoogle (グーグル) で「古牧地区」で検索してください。一番上には出てきませんが、何段目かに「古牧地区住民自治協議会」という項目が表示されます。これを開くと住民自治協議会(「ぶらネットこまき」)のホームページが現れます。ぜひ試してみてください。

ホームページには「ぶらネットこまき」のバックナンバーをはじめ、地区内の史跡など紹介したコーナー、お知らせや協議会の活動報告、新着情報などがあります。また地域のページもお勧め。各区の通信員さんが地域の出来事を紹介します。

広報部ではホームページを充実させていきたいと考えています。現在、月の終わりに一度更新しています。みなさんからの地域の出来事や情報の通信、大歓迎!

ご意見・ご要望もよろしくお願ひします。「ぶらネットこまき」ともどもよろしくお願ひいたします。



ご連絡、通信などは右まで
古牧地区住民自治協議会事務局
 電話・ファクス 026-259-8359
 メールアドレス komaki@vivid.ocn.ne.jp

5月から7月までの主な行事実施日のお知らせ (多くの皆様の参加をお待ちしています)

事業名	実施日	場所	実施内容	お問合せ先
男性の料理教室	5月24日(火)	古牧公民館		古牧ボランティアセンター 244-8159
地域と学校で子どもを守る連絡会	5月19日(木)	古牧公民館	子どもを守る各区取組み等の情報交換	防犯部 243-4271
古牧地区子ども会総会	5月21日(土)	古牧公民館	子ども会会長会、総会	青少年育成部 090-3585-3977
地域福祉大会	5月27日(金)	古牧公民館	福祉講演会等	古牧ボランティアセンター 244-8159
アメシロ防除活動	6月1日~9月30日	各区	公共施設等の樹木の消毒他	環境美化部 241-8098
三世代交流グランド・ゴルフ	6月11日(土)	古牧小学校	三世代交流グランド・ゴルフ	福祉健康部 263-4376
男女共同参画セミナー	6月22日(水)	古牧公民館	男女共同参画社会の意識の高揚を図る	人権・男女参画部 090-7827-0428
夏の交通安全運動	7月		交通安全の啓発(18日~24日)	交通安全部 224-8494
社会を明るくする運動集会	7月23日(土)	古牧公民館	青少年の非行問題の理解を深める	実行委員会(総務部) 259-8359
世代交流マレットゴルフ大会	7月31日(日)	長野運動公園	地域の活性化及び住民のコミュニケーションを図る	福祉健康部 263-4376



古牧地区の世帯数と人口

28年4月1日現在

11,140 世帯

26,700 人

(男 13,168人 女 13,532人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話・FAX 259-8359)
(HP <http://www.komakichiku.com/>)
- 発行者 宮島 俊文
- 編集 ぶらネットこまき編集委員会
- 印刷 ㈲小池印刷